



指揮
阪 哲朗
Conductor: Tetsuro Ban
© Kazuhiko Suzuki

Your Town Concert

村山公演

- モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」K.492 序曲
Mozart: Le nozze di Figaro (The Marriage of Figaro), K. 492: Overture
- シューマン：交響曲 第1番 変ロ長調「春」作品38
Schumann: Symphony No. 1 in B-Flat Major, Op. 38, "Spring"
- J. シュトラウスII世：ワルツ「春の声」作品410
Johann Strauss II: Frühlingsstimmen (Voices of Spring), Op. 410
- クライスラー：ウィーン古典舞曲集より
第1番「愛の喜び」/ 第2番「愛の悲しみ」/ 第3番「美しきロスマリン」
Kreisler: 3 Old Viennese Dances: No. 1. Liebesfreud / No. 2. Liebesleid / No. 3. "Schön Rosmarin"
- パガニーニ：ヴァイオリン協奏曲 第2番 短調 作品7より
第3楽章 ロンド「ラ・カンパネラ（鐘）」
Paganini: Violin Concerto No. 2 in B Minor, Op. 7: III. Rondo: "La campanella"
- ヴェルディ：歌劇「アイダ」より 第2幕「凱行進行曲」
Verdi: Aida, Act II: Marcia (Triumphal March)
- 半崎美子：地球へ
- 平吉毅州：気球にのってどこまでも
- 佐藤 眞：
混声合唱のための組曲『蔵王』より
「蔵王讃歌」「早春」

ヴァイオリン
吉本 梨乃
Violin: Rino Yoshimoto
© Keiji Fujita



想いを受け継ぐ常任指揮者 阪哲朗 &
第58回パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第2位の吉本梨乃
時代と地域を越えて愛される名曲&恒例となった
山響と地元吹奏楽団・合唱団との共演

2026 5/17 日

村山市民会館 大ホール 15:00開演(14:15開場)

※14:45よりプレ・コンサート・トークを予定しております。

指揮：阪 哲朗(常任指揮者) ヴァイオリン：吉本 梨乃
吹奏楽共演：楯岡中学校吹奏楽部・葉山中学校吹奏楽部
合唱共演：楯岡小学校合唱部・村山混声合唱団「フェブリエ」・村山市女声コーラス
北悠合唱団フリージア・むらやま少年少女合唱団「ルミネア・クラルテ」

入場料 全席指定：一般 ¥3,000(税込) 高校生以下 ¥1,000(税込)
※小学生以上がご入場いただけます。

チケット発売日 2026年4月1日(水) 10:00～
山響鑑賞会員先行発売：3月25日(水) 10:00～

プレイガイド **チケットぴあ** <https://t.pia.jp/> [Pコード：313-574]
村山市民会館、菅野時計店、萬家、管楽器工房 Brass、
TENDO 八文字屋、[山形市内] 八文字屋本店、山響事務局

お申込み お問合せ 村山市生涯学習課 ☎0237-55-2111 (土・日・祝日を除く8:30～17:00)
山響チケットサービス ☎023-616-6607 (土・日・祝日を除く10:00～17:00)

ご来場者向けに予約制無料託児所を開設いたします。
託児サービス 対象：生後6か月～小学6年生
申込締切：4月30日(木)
申込先：村山市民会館 ☎0237-53-3111

山響WEBチケットでの
オンライン購入▶
<https://p-ticket.jp/yamakyo>



Your Town Concert 2026



指揮 阪 哲朗 (常任指揮者)

京都市立芸術大学作曲専修を卒業後に渡欧。ウィーン国立音楽大学指揮科在学中よりピール市立歌劇場専属指揮者を務める。これまでに、ブランデンブルク歌劇場専属第1指揮者、ベルリン・コーミッシェ・オーパー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場ならびにレーゲンスブルク歌劇場で音楽総監督を歴任。おもにドイツ、オーストリア、スイスなどで約40に及ぶオーケストラ、歌劇場に招かれて成功を取っている。ウィーン・フォルクスオーパーでは、同劇場のハイライトとも言うべき「こうもり」を指揮して好評を博した。オーストリアのレヒ音楽祭には毎年招かれている。日本国内においても、多くのオーケストラ公演やオペラ公演を指揮。全国共同制作オペラ「野村萬斎新演出「こうもり」、びわ湖ホール・中村敬一演出「ばらの騎士」、栗山昌良演出「死の都」で成功を取めたことが記憶に新しい。一方、山形交響楽団とは2023年から演奏会形式オペラシリーズをスタートさせ、インターネットでの配信も行い、新たなファンを獲得している。現在、山形交響楽団常任指揮者、びわ湖ホール芸術監督。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授を務め、東京藝術大学や国立音楽大学より特別招聘教授に招かれるなど、後進の指導にも取り組んでいる。1995年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。2024年芸術選奨文部科学大臣賞ほか受賞多数。



ヴァイオリン 吉本 梨乃

<https://www.s-mf.or.jp/recipients/loan/Muntz.html>

2003年神戸生まれ。3歳でヴァイオリンを始め、国内のコンクールで優勝・入賞。14歳からウィーン国立音楽大学のギフトコース、大学入学準備クラスでミハエル・フリッシュェンシュラガー教授に師事。17歳からエリザベート王妃音楽院でオーギュスタン・デュメイ氏に師事。第16回パドバ国際音楽コンクール(イタリア)弦楽器部門と、ヴィルトゥオーゾ部門、ソリストオーケストラ部門で優勝、全部門グランプリを受賞。優勝者ツアーとして、ロシア、イタリアで演奏し大成功をおさめたほか、AADGT25周年記念コンサートに招待されカーネギーホールで演奏。2022年、第3回アイザックスターン国際ヴァイオリンコンクールでファイナリスト、第10回フリッツ・クライスラー国際ヴァイオリンコンクールで第2位を受賞。2021年、ウィーンコンツェルトハウスでウィーン室内管弦楽団と共演、2022年、ウィーン室内合奏団とソリストとしてスペインツアーを行い、大好評を得る。以降もウィーン楽友協会ウィーン放送交響楽団と、ブルガリアのヴァルナ音楽フェスティバルでブルガリア国立放送交響楽団と、さらにベルギーのフラスカティオーケストラ、中国の上海交響楽団、日本フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団と共演を重ねている。音楽の友2020年「ヴァイオリンの新星たち」の特集で紹介された。

2020、2021年度ローム音楽財団奨学生。笹川音楽財団保有のストラディヴァリウス1736年製ヴァイオリン「ムント」を使用している。



ストラディヴァリウス1736年製ヴァイオリン「ムント」 Stradivarius 1736 Violin "Muntz"

英国パーミンガムの有名な収集家でアマチュア・ヴァイオリン奏者のH.M. ムントが1874年から所有していたため、「ムント」と呼ばれている。1737年に死去したストラディヴァリが、最晩年に製作した楽器の1つとして知られ、楽器の内部には、ストラディヴァリが「d'anni 92 (92歳)」と書いたラベルが貼られている。透明な黄褐色のニスで楽器のほぼ全体に綺麗に残っており、保存状態も音色も格段に優れている。



山形交響楽団

1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらんぼコンサート」など年間150回に及ぶ公演を実施している。2007年から2015年まで「アマデウスへの旅」(モーツァルト交響曲全曲演奏会)を開催し、2017年「モーツァルト交響曲全集」CDを発売。2008年アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。2020年より「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」を、2022年には「演奏会形式オペラシリーズ」をスタート。常任指揮者 阪哲朗とのオペラ演奏は高い芸術性と個性を育み、その成果は常に注目を集めている。2023年12月より動画配信サービス「U-NEXT」での映像配信を開始。常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ミュージック・パートナー ラデク・バボラーク、創立名誉指揮者 村川千秋、桂冠指揮者 飯森範親。

X @y_symphony f yamagatasymphony @yamagatasymphony

<https://www.yamakyō.or.jp/>

山形交響楽団映像配信のご案内

動画配信サービス

U-NEXT

<https://t.unext.jp/r/yamakyō>

※U-NEXT 月額会員の方なら
追加料金なく視聴いただけます。



山形交響楽団公式 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/c/yamagataSymphonyOrchestra>



真下慶治 一雪国の詩 最上川展I「雪の大淀」

雪の最上川を詩情豊かに描き続けた真下慶治の作品を展示しております。

会場 最上川美術館 常設展示室
会期 4月10日(金)～6月16日(火)
開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
休館日 水曜日(祝日の場合は翌平日)、
5月14日(木)



雪の大淀 1980 村山市

最上川美術館

